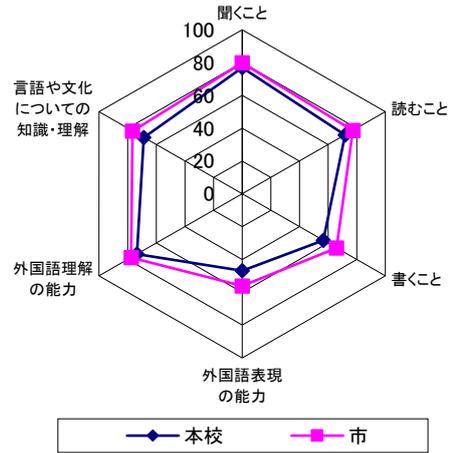


宇都宮市立陽南中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	76.9	79.9	75.7
	読むこと	71.9	77.3	72.8
	書くこと	56.7	66.0	69.3
観点別	外国語表現の能力	46.9	56.1	58.8
	外国語理解の能力	73.5	77.6	72.3
	言語や文化についての知識・理解	68.6	76.6	76.3

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。
 (英語では本市独自の設問が含まれるため、参考値は全設問に対応した値ではない。)



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	○問題文の絵を表している英文を聞き取る問題は市の正答率とほぼ同じであった。 ●対話文の応答選択問題においては、比較的正答率が低かった。特に色を尋ねられる問題は、市平均を約5ポイント下回った。	・発音や意味を覚えていない単語があるため、聞き取り問題の内容を理解するのが困難である。語彙が増えるよう、指導していく。
読むこと	○不規則動詞の過去形を選択する問題では、市平均正答率を0.6ポイント上回った。 ●スピーチの内容を読み取る長文問題の正答率は市平均をやや下回る程度であったが、感想文を書く問題では市平均を14ポイントも下回った。	・英文の内容は読み取れるが、感想文などを書くことが困難な生徒が多い。自分の考えを正しい英文で書く練習を重ねていく。
書くこと	●「単語を正しく書く」「英文を正しい語順で書く」「自分のことについて、まとめた英文を書く」などの英文を書く問題において、市平均を約10ポイント下回っている。	・普段の単語テストなどの結果を見ると、限られた語数の単語を短期間に集中して暗記することは概ねできている。繰り返し行うことで語彙の定着を図る。 ・文型練習を繰り返し行い、文型の定着を図る。